

# 香川県中小企業BCP策定等支援補助金を活用して (さぬき市商工会)

## 自然災害に備えた実用的なBCPの策定によるレジリエンス認証の取得



### 会社説明

当社は、昭和35年に現在のさぬき市寒川町で創業し、昭和40年に法人化(有限会社)、さらに平成3年に株式会社化しました。

創業当初は、東讃地域の地場産業である一般的な「手袋」の製造が主でしたが、時代の変化や顧客ニーズに対応し、スキーや自転車、釣りなどのスポーツ専用手袋、警察官の耐刃ベストなど官公庁向け繊維商品も手掛けるようになりました。近年は、手袋メーカーの確かな技術をベースにした機能性プロダクトブランド「m8(メイト)」を手掛け、自社ブランド商品の製造にも注力しています。

### 事業課題

東日本大震災をきっかけにBCPの重要性が認識され始め、取引先のBCP策定を重視する国内大手や外資系のスポーツメーカーとの取引が増加していたところに新型コロナウイルスの感染拡大でさらに注目を浴びるようになったことから、「事業継続力強化計画」の大臣認定を令和4年度に受けました。

今後の取引継続や販路開拓には、より実用的なBCPを策定する必要があると考えたものの、それ以上高度なBCPを策定するノウハウは当社に無く、策定に必要な専門家指導費用も高額なため、二の足を踏んでいたところ、さぬき市商工会で開催されたBCP策定セミナーで「香川県中小企業BCP策定等支援補助金」の存在を知り、本格的なBCPの認証制度である「国土強靱化貢献団体認証(レジリエンス認証)」の取得を目指すことにしました。

### 香川県中小企業BCP策定等支援補助金の活用

さぬき市商工会のセミナーで講師をされた専門家を当社に引き、令和5年6月から毎月1回、実地訓練を含む全10回の指導を受けてBCP計画書を策定し、「令和5年度第3回レジリエンス認証」を無事取得することができました。

実地訓練には従業員の研修も含まれており、全員が真摯に取り組んでくれた上に普段は聞けない従業員の業務に対する思いや意見なども聞け、非常に有意義な訓練になりました。また、有事の際の行動規範や社内外の連絡体制を確立し、自然災害等が発生した際のスムーズな事業回復マニュアルを策定できたことで、既存取引先からの信用度の向上、販路開拓でのアピールポイントの上乗せにも繋がったと実感しています。

### 今後の展開

「レジリエンス認証」は、2年毎に更新審査があり、BCP計画書に基づく直近2年間の継続運営を証明する必要があるため、計画書に基づきPDCAサイクルを繰り返し実行し、今後発生が予測されている南海トラフ地震に備え、当社の事業継続の在り方を随時見直していきたいと考えています。



さぬき市商工会  
経営指導員 五藤 大貴

今回の支援は、専門家の指導に毎回同席するとともに、レジリエンス認証申請に係る書類作成の補助や打ち合わせなどを約1年にわたって行いました。認証の取得に相当の時間と手間を要しただけに、認証決定の連絡を受けた際の喜びはひとしおでした。

今回策定した計画書は、日常業務に付随した実用的な計画であり、今後も定期的な見直しや従業員への訓練が必要となるため、定期的な進捗確認や伴走支援を続けていく予定です。

### 店舗情報

#### 株式会社 フジタ

所在地 さぬき市大川町富田西3054-1

電話 0879-43-2588

ホームページ <https://fujita-sanuki.jp/>

Instagram @fujita2023

